

# たくましく生きる生徒の育成

—学級生活への意欲とストレス対処力を高める活動を通して—

教育実践高度化専攻 児童生徒発達支援コース 生徒指導・教育相談系

山北 真

様々な背景によって生徒は変化しており、従来から多くの教師が行ってきた“厳しい”“突き放す”指導は、無条件では通用しなくなってきた。また、不登校や生徒の自死の増加は喫緊の課題であり、『たくましく生きる生徒の育成』を研究主題とした。そこで、「リラクゼーション技法を活用した心身を整える活動」「解決志向の考えを活用した前向きに挑戦する力を高める活動」「レジリエンスの考えを活用したストレス対処力を高める活動」の3つの手だてを考え、実践した。その結果、前向きに挑戦する力をハイパーQUのやる気で測ると、学習意欲以外の友人との関係、教師との関係、学級との関係、進路意識の4項目で上昇が見られ、8割強の生徒が自分の強みを発揮して挑戦できた。また、ストレス対処力を中学生用レジリエンス尺度で測ると、自己志向性以外の関係志向性と楽観性の2因子で上昇が見られ、9割強の生徒が困難を自分なりに乗り越えることができた。